

低カロリーわらび餅商品化

アイ・ティ・オー・アンなど

土産用の菓子などの企画・開発を手掛ける「I.T.O.un」（アイ・ティ・オー・アン、本社桑名市、伊藤竜児社長）は、こんにやくを製造販売する矢野食品（京都府）、佐藤病院（桑名市大町）と共同で、和菓子の新商品「まるでわらび餅」を商品化した。

まるでわらび餅は、わらび粉の代わりにこんにやくを使用することでカロリーを抑えた。100g当たりのエネルギーは53キロカロリー。価格は1個千円（税抜き）を想定している。5月末に発売する予定だ。

アイ・ティ・オー・アンなどは昨春と今春、まるでわらび餅の試験販売を実施。



「まるでわらび餅」を考案した
佐藤病院のスタッフら

計1万5千個を
売り上げた。国
内の観光客に加
え、インバウン
ド（訪日外国人）
からも好評だっ
たという。

佐藤病院の佐
藤沙未氏は「カ
ロリーが気にな
る人に特におす
すめ」と話して
いる。（桑名）